

『令和を迎えて』

株式会社 ナルエー

代表取締役社長 畑中 淳



平成が終わり新元号の「令和」を迎えました。私は1962年生まれですので、昭和の時代に生まれ、学び、平成の時代に就労してきました。

平成の初めに小型の携帯電話が発売されるや、その市場は急速な拡大と発達を遂げ、更に携帯電話からスマートフォンになり、PCやタブレットを持ち歩くようになりました。これによりコミュニケーションの手段が多様化しました。

昭和の終わりにこの急速な情報化、IT=インフォメーションテクノロジー、ひいてはデジタルマーケティングのスピードは想像できたでしょうか？

令和元年(2019年)は働き方改革元年とも言われ、「長時間労働の是正」、「正規・非正規の不合理な処遇差の解消」、「多様な働き方の実現」という3つが柱になっております。人手不足が懸念される中、労働者にとっても企業にとっても環境が大きく変わることは間違いないでしょう。早速「働き方改革」をモチーフとしたドラマが人気を博しているようです。

また、10月には「消費税10%」が予定されています。新しい「令和」の時代にはどんな変化が起こるのでしょうか。

昨今、日本人がプロアマ含め世界の一流の舞台で活躍しています。全米オープンテニスでは大坂なおみが見事優勝し、続く全豪オープンでの連続優勝で世界ランク1位に。野球では

大谷翔平が大リーグでも二刀流に挑戦、卓球やバドミントンでの世界ランク1位や陸上の100m9秒台など世界と互角以上の戦いを見せてくれています。お家芸と言われている競技に留まらず世界で活躍する日本人がその可能性を示しはじめたその要因の一つを担ったのが、ITによりもたらされる先進のトレーニングやストラテジー(戦略)、タクティクス(戦術)などの「グローバル化」にあるのかもしれませんが。

今年2019年はラグビーワールドカップがここ日本で開催。来年2020年には夏季オリンピック・パラリンピックが東京で開催されます。2年連続で大きな国際スポーツイベントを我々の住む地で迎えます。スポーツの感動と興奮と共に世界のアスリートに挑む日本人の戦いを生で感じ、観戦できます。

当社は4月から新しい期を迎え、52期をスタートしました。私共は色、柄、スタイルを自分たちで企画デザインしオリジナル商品を販売しています。情報化、デジタル化が進む社会ですが、我々は、「人と人の繋がりの中で本当に必要な物は何か」を追求し、「女性らしさにこだわった、女性たちが本当に欲しい」商品作りをしております。当社は創業当時から時代と共に変化し時代に合った商品作りを目指しております。

一般社団法人 日本ボディファッション協会 役員

令和元年7月1日現在

会 長	塚本 能交	(株)ワコールホールディングス 代表取締役会長	理 事	嶋崎 洋子	島崎(株) 取締役相談役	理 事	野坂 鐵郎	イーゲート(株) 代表取締役社長
副 会 長	田中 大三	(株)美光 代表取締役社長	理 事	清水 民生	澤村(株) 代表取締役社長	理 事	畑中 淳	(株)ナルエー 代表取締役社長
専務理事 (常 勤)	西谷 正	日本ボディファッション協会 事務局	理 事	庄司 芳樹	(株)ローズマダム 代表取締役社長	理 事	安原 弘展	(株)ワコール 代表取締役会長
理 事	荒木 敬太	グンゼ(株) 執行役員 アパレルカンパニー インナーウェア事業本部 本部長	理 事	富澤 芳章	アツギ(株) インナー部長	監 事	及川 美江子	(株)ブルミエ 取締役CHO
理 事	今泉 賢治	(株)ナイガイ 代表取締役社長	理 事	西田 寿夫	(株)カドリールニシダ 代表取締役社長	監 事	山本 嘉彦	山本会計事務所 公認会計士 税理士
理 事	佐藤 大助	(株)いすみ 代表取締役社長	理 事	ヴァンサン・リアス	トリンプ・ インターナショナル・ジャパン(株) 代表取締役社長			



総会
レポート

NBF 定時総会を 開催いたしました。

2019年度の定時総会を6月11日(火)、霞山会館において正会員47名(うち25名委任状)、賛助会員34名の出席をいただき、開催いたしました。田中副会長の挨拶に続き、以下の案件が審議され満場一致で承認されました。

- ①2018年度決算報告並びに監査報告
- ②2019年度事業計画案
- ③2019年度収支予算案
- ④役員改選

審議終了後、軽減税率についてのセミナー並びに、賛助会員4社によるプレゼンテーションを行いました。その後会場を移し、懇親会を開催。開会の辞と乾杯の発声を野坂理事(イーゲート(株))よりいただき、宴会がスタート。各テーブルでは様々な情報交換や懇談が行われ、和やかなうちに進行了しました。中締め挨拶を中世古様((株) GSIクレオス)よりいただき会は閉会となりました。

2019年度 事業計画

トランプ・ショックに揺れる世界経済の余波が広がる中、我が国経済も輸出の鈍化に加え、設備投資や生産への影響が懸念されるなど、景気の回復にさほど大きな期待は望めそうもありません。また国内の消費については、来年に向けて東京オリンピック・パラリンピックを控えるなど、一時的な押し上げ効果が見込まれるものの、将来への不安から消費よりも貯蓄に回る傾向が強く、インバウンド需要にも鈍化の兆しが見受けられるなど、依然として消費の伸びは鈍い見込です。このような状況の中、アパレル業界では、大手が海外事業やEC(電子商取引)の強化を図るものの、相変わらず既存チャネルでの不振が続いており、ボディファッション業界も、2017年国内レディースインナーの市場規模は6年連続、メンズインナーも5年連続で縮小しました。また新業態からの参入などにより、購入の幅が広がったお客様は、今後の消費の主役となるデジタルネイティブ世代を中心に、自在に買物をする傾向をますます強めており、各社ではオムニチャネルなど、全方位での対応が求められています。

昨年度は、「中長期の取組み」として協会の「あるべき姿」について、引き続き議論を重ね、下記の3項に整理し合意形成を図りました。

『あるべき姿』

1. 行政や各団体への陳情など諸活動を通じ、会員が実感できるメリットを提供する
2. インナーウェアの世界観や着こなしなど、お客様に寄り添った啓発活動を行う
3. 「あんしん」と「信頼」のNBFマークの普及により、協会ロイヤリティの向上を推進する

今後の活動については、改めて「あるべき姿」を指針とし、引き続きフレームワークの再構築や価値向上策などの検討を進めてまいります。本年は他にも、商品企画人財の育成や技能評価試験の安定的な運営など、取組み課題は山積しておりますが、会員の皆様と手を携え、地に足の着いた活動に邁進する所存です。

基本方針

1. コンプライアンス

「関連法規の遵守」を全ての活動の規範とし、目先の利益にとらわれることなく、社会的ルールや慣習等を含め、法令に準じて良識ある対応を行います。また、法令の内容そのものが、国際化の進展や商慣習の変化に伴い、現実とそぐわなくなってきた場合は、会員各社に不利益のないよう、速やかに行政への陳情や善処の要請を行います。なお、重要な情報資産についても、有効な安全管理対策を講じ、情報セキュリティの更なる向上に努めます。

3. お客様との接点の強化

ボディファッション業界の将来は、お客様との関わり方や、その接点のあり方にかかっている、と言っても過言ではありません。「お客様が求めているものは何か」常に変化するお客様の声を、的確に製品づくりに反映するのはもちろんのこと、インナーウェアの世界観や着こなしなど、様々な価値向上策を通じて、積極的に接点の強化を図ります。

2. 品質の維持向上

品質とはお客様に対して、製品の信頼性を保証することであり、良い製品を作り出すことこそ、品質の根本理念であると考えます。「あんしん」と「信頼」のNBFマークを付帯する製品は、「一点の不良品も出さない」という強い信念のもと、品質の維持向上に努めます。

4. 人財の育成

販売やモノづくりなど、ボディファッション業界の諸活動において、知恵や創意工夫により、様々な成果を生み出すのは「人」であり、当協会も人の歴史の上に成り立っています。今後も長期的視野に立ち、業界の発展に貢献できる人財の発掘・育成を基本としながら定例の試験に加え、女性下着の講座を開講するなど、人財育成に努めてまいります。

理事会
レポート

第154
~155回

◆ 第154回

2019年 1月17日(木)「スパイラルルーム」スパイラル9階

- 2018年度事業報告案 並びに 収支見込み案 ●2019年度事業計画案 並びに 収支予算案
- 入会審議 ●退会報告 ●商品企画人財の育成 ●第2回バレンタイン メンズインナーイベント

◆ 第155回

2019年 5月22日(水) 主婦会館プラザエフ 4階「シャトレ」

- 2018年度 事業報告 並びに 決算報告 及び 監査報告
- 2019年度 事業計画案 並びに 収支予算案 ●委員会・部会体制案 ●役員退任 及び 役員候補選任
- 退任役員への功労金の支給 ●機関誌「和魂洋才」のWEB化 ●入会審議
- 「女性下着のデザイナー・パタンナーを目指す方の特別講座」の開講
- 第2回バレンタイン・メンズインナーイベント ●第25回IA認定試験の結果
- 事務局の異動

1. 中長期の取組み

会員からの意見・要望などを踏まえ、今後の更なる活性化に向けた、中長期での様々な活動や解決すべき課題に取り組みます。

① 中長期的な価値向上策への取組み

- ・価値向上委員会を中心に、お客様に寄り添った啓発活動について具体的に検討・立案します。

② フレームワークの再構築

- ・「ボディファッション」や「会員」の定義及び範囲など、枠組みの見直しを検討します。

2. 価値向上策

① ランジェリー活性化

- ・ランジェリーの認知拡大と深耕に向けて、メディアやSNSによる情報発信・PR活動を継続実施し、「ランジェリーの楽しさ」を訴求します。

② メンズインナー活性化

- ・バレンタインデーイベントでの開催など、継続して検討・実施します。

3. 品質関連

① JIS衣料サイズ改正

- ・「開発委員会」への委員の派遣や品質管理委員会を通じ、改正原案の検討などに参画します。

② 試買テスト

- ・お客様への「安心・安全」を担保するため、QTECによるテストを継続的かつ定期的(年2回)に実施します。

4. 人財育成

① 商品企画人財の発掘・育成

- ・5~10月開講の特別講座を円滑に運営し、終了後の検証を通じて今後に向けた検討を進めます。

② 技能評価試験

- ・(外国人向け) 初級試験や増加途上にある専門級試験に加えて、2020年よりスタートする上級試験の準備も含め、支障の無いよう効率的かつ計画的な運営に努めます。
- ・(日本人向け) 要請に応じ、継続して実施します。

③ IA認定試験

- ・8・2月の定期試験を継続して実施します。

5. その他

① 会員増強策の継続

② 消費税増税への対応

③ 知財セミナー・トレンドセミナーの継続開催や各種関連情報の発信など

④ 機関紙「和魂洋才」のウェブ化の検討

女性下着のデザイナー・パタンナーを 目指す方の特別講座 開講!!

学生のインナーウェアへの興味や関心を高めるとともに、将来のボディファッション業界を担う商品企画人育成のため、文化服装学院様のご協力により、特別講座を開講中です。

期間

2019年5月18日～10月5日(6か月 全11回)

受講生

21名(学生10・会員社8・一般3)

※カリキュラムや受講料等についての詳細は、下記までお問い合わせください。
(一社)日本ボディファッション協会 担当:岡部 E-mail:okabe@nbf.or.jp



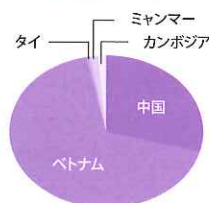
下着類製造職種 技能実習評価試験について

今期も技能実習に係る法令遵守の徹底・取引適正化に向け、試験実施団体として、繊維業界全体のため会員皆様のご協力をお願いいたします。今までの試験実施状況は、下記の通りです。今後ますます受検者増が見込まれるとともに、来年から始まる上級試験の準備も進めなければなりません。今後も引き続き効率的・計画的な試験運営に努めます。

	2015	2016	2017	2018
	受検者 (試験回数)	受検者 (試験回数)	受検者 (試験回数)	受検者 (試験回数)
初級	24人 (1回)	169人 (32回)	230人 (44回)	217人 (44回)
専門級	0人	0人	7人 (2回)	141人 (27回)

< 国別の受験人数 2018年度 358人 >

中国 ……………105人
ベトナム ……………242人
タイ ……………2人
ミャンマー ……………5人
カンボジア ……………4人



NBF 第26回「インティメイト・アドバイザー」 認定試験実施のお知らせ

第26回目となる「インティメイト・アドバイザー」認定試験を、2019年8月21日(水)に実施します。この認定試験は、お客様のファッション感性に応え、お客様にジャストフィット商品をお勧めできる技能と知識を持った方を認定するもので、NBF会員企業だけでなくボディファッションに関する仕事に実務経験3年以上の知識・技術を有する一般の方にも受験していただくことができます。これまでに合計7,417名が合格し、そのうち7,075名が多く売場で活躍、お客様へのアドバイスを行っています。また売場での販売に携わっている方以外にもデザイン職や営業職の方々も受験されており、これまでに342名の方が合格されています。受験生の方の利便性を考え、試験は東京・大阪・札幌・福岡の4会場で行います。NBFでは今後この「インティメイト・アドバイザー」の認知を広め、会員企業・非会員企業を問わず合格者を拡大し、お客様へのサービス向上を図ってまいります。



「Pink Rabbit (ピンクラビット)」の発信情報をチェック!

「Pink Rabbit」は、2018年1月に
NBFの公式ランジェリーレポーターとしてデビュー後、
インスタグラム・フェイスブック・ブログ等で下着に関するさまざまな情報を
発信しています。今年度も引き続き楽しいレポートを続けていきますので、
応援していただきますようお願いいたします。



ブログ:
http://www.nbf.or.jp/pinkrabbit/pinkrabbit_blog.html



インスタグラム:
pinkrabbitnbf



フェイスブック:
PinkRabbit Nbf



第2回 バレンタインメンズインナーイベント

を開催いたしました



メンズインナー活性化策として、第1回に続きバレンタインデーに照準を合わせ、メンズインナーの話題づくりとギフト需要喚起を目的としたイベントを2月9日(土)・10日(日)の2日間、スパイラルで開催しました。今回はガチャポンをモチーフにしたモニュメントとカスセルに入れたボクサーパンツ、文化服装学院生制作のボクサーパンツデザイン画を20点展示しました。学生作品アンケートへ回答いただいたお客様には、先着でカスセルに入れたボクサーパンツをプレゼント。目標を上回る667名のお客様に会場いただきました。

アーク・スリー・インターナショナル主催

「ユニーク・バイ・モード・シティ 2019」トレンドセミナー開催のお知らせ

2019年7月6日～8日、パリで開催されるボディファッションの展示会「ユニーク・バイ・モード・シティ 2019」のトレンドセミナーを以下のとおり開催します。メンズ・レディースに関してのトレンドを知るには絶好の機会です。ボディファッション業界の方をはじめ、何方でも参加できます。申込み先着80名様(有料)となりますので、ご了承ください。

詳しくは7月上旬に、協会ホームページ並びにメールで告知いたします。(http://www.nbf.or.jp) ※東京は9月4日(水)で調整中。

- 講師 フリージャーナリスト 武田尚子氏 「ユニーク・バイ・モード・シティ2019のみどころ」
- 開催日時 2019年8月29日(木)※申込み先着80名様限定 セミナー:14:00～15:30
- 開催場所 大阪産業創造館 6F 会議室 E
- 参加費用 ①一般(1名につき)/4,000円
②NBF会員企業・学生および、アーク・スリー・インターナショナル主催「ユニーク・バイ・モード・シティ2019」視察ツアー参加者(1名につき)/2,000円



NBFの基礎がためへの提案

個別の工夫やがんばりも大切だが、大きな流れをつくり大きな風にのることはやはり全体力が大事になる。時代はちょうどそういう時にきている。NBFの全体力を確かめる時がきている。(み)

1.日本で「下着の万博」開催の計画をたてる

国ともかけあって、これくらい大きな企画は立てられないか。開催の主旨、ねらい、予測できる経済効果とPR効果を考えて後援者に呼びかけて計画を立ててみる。

2.第2理事会をつくる

現行の理事会は船でいえば船長や機関長。各分野にわかれて現場で専門知識や技術で無事の航海をはかるスタッフが真の働き手。実務推進の専門委員会の設置強化を。

3.NBFポリシーの新製品の共同開発

日本の下着のあるべき姿、基本や礼節、品性や品格についてNBFが語るべき時だ。全体で共有すべきポリシーやコンセプトをまとめ、全社いっせいに商品化する。

4.NBFの共同イベントの実施

協会は1979年と1980年に共同イベント「ウーマンウーマンフェア」を開催し、市場に大きなインパクトを与えた。全会員一丸での強力なイベント企画の再設計を。

5.よい人材が集まる仕組みづくり

業界や業種、扱う商品に魅力がなければ、その傘下の各社に優秀な人材が集まりにくくなる。ブランドや企業は人がつくる。そのための仕組みやPRは明日への投資だ。

6.NBFオリジナルの新素材の開発

過去の歴史をみれば新しい素材や、よく考えられた専用の部品の登場と大型ヒット商品の登場はスライドしている。メーカーと共同でNBF専用の新素材の開発を。

7.新ランジェリーの提案による市場活性

いつのまにかランジェリーは省略された下着になって夢を追わなくなった。新しい機能、新しいスタイル、デザインの「夢を着る下着」の復活は忘れない方がよい。

8.OBを含むブレンシステムをつくる

新しいことをやるにはキャリアのある人材がいなくなっている。意見や行動力のある先輩、OB、第三者をリストアップして協力を要請する。OBは今もプロだ。

9.「いい夫婦の日」のテコイレと復活

今でこそ定着した「いい夫婦の日」は1998年にNBFが立ちあげたキャンペーン。提唱責任者としてこの時期のユニークで実績のとれる、社会提案型のキャンペーンに。

10.よい情報を頻繁に発信する

会員社の広告やPRはややパワーダウンの印象。情報は企業の活発な事業活動に応じて量や質はかわる。話題になる企業活動に力をいれる。そのための専門学習を。

雑学雑談 知恵袋

～トレンドのリーダーシップ～

■「新製品競争は大事だが、この業界のトレンドのリーダーシップを部外者にとられ、ゆっくりそれが主流になっていくのは注意しなければならぬ。

■ファストファッションのメーカーから、カジュアルなワイヤレスブラがでて、積極的でおしゃれなCMでじわじわ勢力をあげているのは気にかかる。

■ビジネス競争だからそれはそれでよいが、ブラを購入した人の約4割はワイヤーなしというのは、ブラの価値と認識をゆっくり狂わせていく。

■この流れに消費者でなく、メーカーが翻弄(ほんろう)され、そのあと追いをしていくMDは戒めなければならぬ。勝負すれば相手の思うつぼだ。

■ブラのカジュアル化について、NBFは別のコンセプトによる提案企画と商品化をする必要がある。ブラのかたちをしたTシャツとは別ものだ。

■ブラ本来の王道について、商品でそれを説明し納得してもらおう新製品の積極開発、それを足なみそえて実行がNBFの将来を読んだ仕事になる。

■パリで開かれた世界最大のランジェリー展で「デザイナー・オブ・ザ・イヤー2018」を受賞したというニュース。上手にアピールすべきではないか。

■正しい下着についての普及と啓発、それを商品にして立証していくNBFのプライドについて考える時がきている。攻められたら攻めかえすことだ。

◆QTEC

日本繊維製品品質技術センター(QTEC)は、サステナビリティに対する世界的な関心の高まりを受け、「繊維産業におけるサステナビリティ(持続可能性)への取組支援」を主要施策として推進しております。この度、その一環として2019年1月23日、ZDHC(環境系への有害化学物質の排出ゼロを目指す企業連合)に新たに加入しました。

お問い合わせは 弊財団業務管理部 田坂までご連絡願います。

(03-3666-5384, tasaka@qtec.or.jp)

Ø ZDHC CONTRIBUTOR

◆イーゲート

イーゲートは、昇華転写プリント機を導入しました。これは、プレゼン用のサンプル等で、染色等にかかるリードタイムを短縮しクイックな対応を目的としています。また染色代を抑えることでのコストダウン、染色した資材を使用することで出る余分な資材を減らし、環境にやさしいエコを意識したサンプル作りになります。これからもコストや環境へも配慮した商品作りを行ってまいります。



◆七彩

100%植物由来の生分解性ボディ「BIO TORSO(ビオトルソー)」誕生!

七彩は100%植物由来のバイオプラスチックによるボディの成形に成功しました。ビオトルソーは従来のプラスチックの強度を保ちながら一定条件のもと微生物による分解を経て自然へと還元される再生可能資源を原材料とする環境負荷の少ない肌にも優しいボディです。大切な未来のために今、わたしたちにできること。それがビオトルソーです。



◆トリンプ

2019年5月16日(木)、17日(金)に恵比寿ガーデンホールにて『2019 Autumn & Winter Triumph Collection』を開催し、トリンプ、スロギーそれぞれのブランドの秋冬の新商品を流通関係者並びに報道関係者に披露しました。トリンプの2019年秋冬のコレクションは、過去と未来、オリエンタルとフューチャリスティックといった一見、相反するものを兼ね揃えたデザインを展開。また今年でブランド誕生40周年を迎え、様々なニーズに応じた“コンフォート”をお届けするスロギーからは大幅に拡大したラインナップを紹介いたしました。



◆ガンゼ

若者を中心にTシャツの下にインナーを着る習慣が定着しつつある中、ありそうでなかったTシャツをオシャレに着こなすための専用インナー『in.T』を発売しました。汗対策に加え、広めのラウンドネックで首元からインナーがはみ出しにくい設計です。CUT OFFの特長を活かしてアウトターに透けにくくなっており、Tシャツの着こなしをサポートします。

◆テンタック

テンタックは燃焼時にCO2を削減をする技術「グリーンナノCO2OFF」をご提供いたします。グリーンナノCO2OFFは、いつものプラスチックに3%加えるだけで環境負荷を軽減させる日本発の技術です。低コストでありながら高透明度で通常のプラスチック製品の性能をほぼ維持します。パッケージ、フックやハンガー、輸送袋にもご活用いただけます。その秘密は製造特許のナノカプセル製法(超臨界逆相蒸発法特許第4296341号)にあります。マイクロプラスチック問題の本質はゴミの海洋投棄にあります。適切に焼却処分されれば、妨げる筈なのですが、一方で焼却時にCO2が排出されることは免れません。グリーンナノCO2OFFは地球の温暖化問題だけでなく、マイクロプラスチック問題に対する“環境負荷を押さえつつ、適切に焼却処分をする”という次世代のエコ技術をご提案してまいります。



◆アツギ

『快眠ing』

アツギは「1日の始まりは良質な睡眠から」をコンセプトとするインナーブランド『快眠ing』を19年秋冬から販売を開始致します。女性の社会進出が当たり前となった今、仕事・家事・育児をこなす一方で、十分な睡眠時間の確保が難しい女性が増えているのではないのでしょうか。そのような方々に向け「眠りのための新習慣」を提案致します。商品は、帰宅後・就寝前用の着圧ニーハイ、就寝時用のブラジャー、ショーツ、レッグウォーマーを展開致します。19SSより発売しております働く女性の為の『Working inner』と合わせ、女性の毎日に寄り添えるインナーメーカーとして今後も努めてまいります。



◆ルシアン

ルシアンの2019年秋冬は、～輝く女性を応援! がんばる女性・働く女性にむけて～のテーマに基づき提案します。女性が活躍する社会が増えることにより、「外に出る」「人と会う」シーンが多くなります。「ムリをせず手軽に」「姿勢を意識」「自然できれいなシルエットを実現」といったお客様のニーズに対応していきます。「一人でも多くの女性を美しく幸せにする」という理念のもと、ルシアンはこれからも美しさに前向きな女性を応援します。

◆ナイガイ

ナイガイはデザイナーのスキルアップと商品価値向上を目的に、毎年【靴下品評会】を開催します。新卒デザイナーから入社30年以上の大ベテランまで、それぞれの知識と感性を最大限に活かし、日常業務とは関係のない、アイデア満載の靴下を制作展示します。優秀な作品は社内表彰され、デザイナーのモチベーションアップにもつながっています。今年も、どんな作品が登場するのか、今から大変楽しみです。



会員社短信

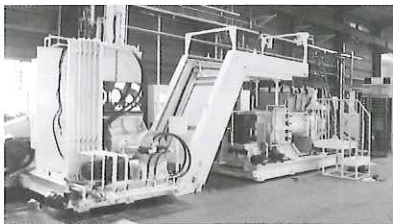
ニュースのない会社はない<到着順>

◆理喜

自社ブランドとして展開している、ゴルフウェア「フェアリーパウダー」と「ILiccagolf」。地元の関西からジワジワと火がついております。関西のゴルフショップ、ゴルフコースを中心に販売しています。関東以北のお客さまはネットでも取り扱っています。下記へのお問い合わせをお願いします。fairy-powder.com まで。

◆持田商工

持田商工は、約50年にわたりブラジャー基材として主に樹脂綿に生地をラミネートして販売してまいりました。しかし多様化するお客様の要求にさらに対応できないかを熟慮し、新たに群馬にプラスチックの発泡・生地のラミネート・成型設備等を導入し、自社内で発泡から半製品までを一貫工程でできる体制を6月までに確立することとしました。それにより樹脂綿から発泡品までそれぞれの特徴を生かし、お客様の様々なニーズに応えられる企業へと進んでまいります。



◆ワコール

ストレスフリーに、お客様の望むスタイルでインナーウェア選びが体験できる次世代インナーウェアショップ「ワコール3D smart & try」を東急プラザ表参道原宿に5月30日(木)よりオープンしました。ワコールが独自に開発した新しい接客サービス「3D smart & try」が体験できる初めての常設店舗です。お客様のご希望に合わせ、セルフサービスで計測、商品の検索、試着、購入することももちろん、確かな知識を持つビューティアドバイザーによるカウンセリングで、個別のご要望やお悩みに応じた提案を受けることもできます。オープンに先駆けて期間限定で開設した表参道ヒルズでのポップアップショップでは、常に4~5人待ちで列が絶えることがないほどでした。今後もワコールは「3D smart & try」をはじめ様々な取り組みで、お客様と「より深く、広く、長く」つながる環境をつくりあげる独自の「オムニチャネル戦略」を推進してまいります。



<人物往来・会社往来>

■入会

[正会員]

- ◆株式会社新生……………(2019年4月)
- ◆株式会社ワコーファッション……………(2019年4月)
- ◆三誠株式会社……………(2019年5月)

[賛助会員]

- ◆コバオリ株式会社……………(2019年4月)

■退会

[賛助会員]

- ◆北畑メリヤス株式会社……………(2018年10月)
- ◆株式会社ダルマヤ……………(2018年10月)

■住所変更

[賛助会員]

- ◆持田商工株式会社……………(2019年3月)
新住所:〒103-0007 東京都中央区日本橋
浜町2-1-1 田辺浜町ビル4F
- ◆アゴック株式会社……………(2019年5月)
新住所:〒534-0026
大阪市都島区綱島町4-12 東文ビル2F

■社名変更

[賛助会員]

- ◆日鉄物産株式会社……………(2019年4月)
旧:日鉄住金物産株式会社

■人事

[正会員]

- ◆片倉工業株式会社
代表取締役会長 佐野 公哉……………(2019年4月)
- 代表取締役社長 上甲 亮祐……………(2019年4月)

[賛助会員]

- ◆ワコール流通株式会社
代表取締役社長 小谷 淳……………(2019年3月)

■理事

[退任]

- ◆中野 努…(関西誠社会 新役員 アルカンパニー レッグウェア 専務取締役)
- ◆野村 直史……………(株式会社ルシアン 取締役会長)
- ◆前嶋 光一……………(株式会社いすみ 取締役相談役)

[新任]

- ◆荒木 敬太…(関西誠社会 新役員 アルカンパニー インナーウェア 専務取締役)
- ◆佐藤 大助……………(株式会社いすみ 代表取締役社長)

[和魂洋才]についてのご意見、ご感想お待ちしております。事務局までお寄せ下さい。

NBF ACTION REPORT

[わこんようさい]題字:塚本幸一

和魂洋才

No.49 2019-7

- 発行 一般社団法人日本ボディファッション協会(NBF)
- 発行人 塚本能交
- 編集 NBF企画広報部会
- ホームページアドレス <http://www.nbf.or.jp>

今
後
の
予
定

10/14
(月・祝)

2019年度 懇親会

会場:新潟

※10/13(日)から観光、
15(火)ゴルフコンペ

2020
年 1/20
(月)

2020年 新年賀詞交歓会

会場:スパイラル

編集の窓

●「令和」になり、事務局に5年ぶりに人事異動がありました。新たな事務局の体制で、多くの先輩の方々から受け継いできたこの「和魂洋才」の基本となる編集方針を踏襲し、より身近に感じていただける紙面づくりに邁進してまいります。引き続きご協力のほどお願い申し上げます。(に)

●国は、単純労働に従事する外国人労働者は受け入れないとしつつも、既に146万人もの外国人が働いています。技能実習、特定技能2号など様々な形式がありますが、いずれにせよこれからの日本は、外国人の方と、どのように共生できるかを真剣に考える必要があると、技能評価試験に携わり、つくづく痛感します。(お)

■事務局紹介

◆永山 晴美

6/1付で着任致しました永山晴美と申します。協会の一員として貢献できるよう努力して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

